



西川小学校だより

第8号
R7.10.20
校長 林 敏幸

元気に育て！！岩っこたち ～1年生ふるさと楽行～



10月10日(金)に、1年生の大井沢楽行がありました。「魚が見える寒河江川をとり戻す取り組み」として、イワナの稚魚の放流イベントが大井沢で行われ、1年生も参加しました。13,500匹の稚魚のうち2,500匹を、1年生が寒河江川に放流しました。

子どもたちは大きく育つように願いを込めて、優しく川に放流していました。イワナも名残惜しいのか、なかなかその場から離れず、しばらく泳いでいました。子どもたちも、「バイバイ！」とイワナに手を振っていました。大きくなったイワナが、大井沢の川に戻ってくるのが楽しみです。

3年生学びの旅

～寒河江市方面～



10月10日(金)に、3年生が学びの旅で寒河江市に行ってきました。今回の見学先は、「寒河江重車輛株式会社」、「びっくり市寒河江店」、「CLAPPIN SAGAE」、「さくらんぼ会館」です。

ショベルカーの運転席に乗って運転手の気分を味わったり、お店の商品を見ながらお店の工夫を感じたりした後は、「CLAPPIN SAGAE」で一休み。施設内の遊具で思い思いに遊んだり、体を動かしたりして楽しい時間を過ごしました。そして最後は「さくらんぼ会館」でお好みのジェラートを注文。学校に帰ってきた子どもたちは「お米のジェラート食べてきた!」「私はチョコチップ!」と、嬉しそうに話してくれました。

こけしの絵付け体験

～コミュニティルーム活動～

10月7日(火)に、コミュニティルームの活動として、「菊摩呂こけし」の志田菊宏さんが、絵付けの先生として来てくださいました。

子どもたちは、志田さんが描いたこけしの絵柄を手本に、マジックを使ってその絵柄を紙に描いていきました。はじめは志田さんの作品を真似して描いていましたが、徐々にイメージが広がり、次第にオリジナリティにあふれた絵柄が出来上がっていきました。子どもたちの豊かな表現力をたくさん価値づけてくださり、中には、「大きくなったら弟子になろうかな」というつぶやきも聞こえてきました。

玄関ホールには、志田さんからお借りした作品を展示しています。伝統こけしはもちろん、サウナを楽しむこけし、カヤックに乗ったこけしなど、西川らしい創作こけしも並んでいます。西川町の素晴らしい工芸に身近に触れることができた素敵な時間となりました。



小中あいさつ運動

10月15日(水)・16日(木)に、小学校のなかよし委員会と中学校の生徒会が連携し、小中交流あいさつを行いました。

中学生が校舎の外と中に分かれ、登校してきた小学生と次々にあいさつを交わしていきました。かつてはなかよし班で一緒だった中学生を見つけ、楽しそうに会話をする子もいれば、恥ずかしそうに下を向いてあいさつを交わす子もいるなど、子どもたちの姿は様々でした。なかには、「明日も中学生は来るの?」と楽しみにしている子もいました。西川学園ならではの、「縦のつながり」を感じることができました。



とこしえさんと、掃除ボランティアの方々より、ぞうきをいただきました。
ありがとうございます。